

渦潮を観る会（体験航海）を実施

平成 23 年 10 月 2 日（日）海上保安友の会愛媛支部会員の方々を招待して、今治海上保安部の巡視艇による「渦潮を観る会（体験航海）」を行いました。

当部は、鳴門海峡・関門海峡と並び、日本三大急潮にあげられる「来島海峡」を管轄しています。

この「来島海峡」は、狭水道で潮流が速く大きく屈曲しており、また小島の影響により複雑な流向、流速が発生し、その潮流速度は最大 10 ノットにも達することがあり、全国的にも有数の航海の難所として知られています。

当日は、はじめに及川海上保安部長から、当庁のファンクラブとして常日頃から当庁の仕事を理解し、応援して頂いている海上保安友の会会員の皆様へ、感謝の気持ちを込めた挨拶が行われました。

その後、会員の方々など約 90 名が巡視艇せとぎり・いよなみへそれぞれ乗船し、爽やかな晴天が広がる中、強潮流の来島海峡を満喫しました。

乗船したみなさんは、普段目にする機会の無い巡視艇に興味津々で、「海の流れがすごく速いね。大きい船で格好いいね。」と大きな歓声をあげて喜んでいました。

【写真:部長挨拶】



【写真:乗船】



【写真:いよなみ船橋にて】



【写真:来島海峡を望む】

